



## 講師招聘による研究授業② 2年国語「かさこじぞう」

# 前途洋々

学校では、定期的に研究授業を行い、授業力の向上を目指しています。以前お伝えしたように、本校では今年も国語科の「読むこと」に焦点を当てて、研究を進めています。宇城教育事務所から講師をお迎えしての2回目の研究授業を、10月23日(水)、2年生で行いました。単元は「むかしばなしをしようかいしよう『かさこじぞう』」です。「かさこじぞう」のお話は皆さんよくご存じかと思います。寒い中、売れなかった「かさ」ばかりではなく、自分のてぬぐいまでじぞうさまにかぶせたじいさまの優しさを読み取り、伝え合っていました。子供たちは、その場面で一番優しいと思うじいさまの言動を選び、その理由とともに友だちに伝えました。様々な視点から考えが出され、聞いている私たちも納得する内容でした。(写真：考えを伝え合う子供たち)



## 「みすみ絵本サークル」によるお話会

10月21日(月)の3時間目、毎年恒例の「みすみ絵本サークル」によるお話会を実施しました。今回は、全学年が体育館に集合し、読み聞かせを楽しみました。読み聞かせと言っても様々なスタイルがあり、通常のスタイル、エプロンシアター、パネルシアター、ペープサートなどを披露していただきました。「エプロンシアター」では、「ジャックと豆の木」を取り扱われたのですが、エプロンのポケットの中から登場人物の人形やその他の小道具が出てきて、それらを動かしながら、お話を進めて行かれるのがとても面白かったです。「パネルシアター」では、少し大きめの板の上で、貼りものの人形等を動かしながら「おむすびころりん」を聞かせていただき、目が離せなかったです。また、子供たちがどきどきわくわくしながらお話を聞いている表情もとても可愛らしかったです。サークルの皆さんの声はとても美しく、声で場面や人物の切り替えができる場所、そして子供たちを引き込んでいく技術に学ぶものが多くありました。(写真左：読み聞かせサークルの皆様、中央：ペープサートを使ったお話、右：エプロンシアターでの「ジャックと豆の木」木が伸びていますね)



## スクールミュージアムを開催します! 地域の皆様・保護者の皆様も、ぜひおいでください!

熊本県立美術館では、県内の学校に美術館の収蔵先品を展示し、児童生徒をはじめ広く地域の皆様へ本物の美術作品を公開し、芸術文化に親しむ心を育てる機会として、「スクールミュージアム」を実施されています。本校でも、深まる秋に、子供たちにぜひ本物の芸術作品に触れてもらい、豊かな情操を養ってほしいという願いから、この事業を活用することにしました。

そこで、せっかくの機会ですので、保護者の皆様、地域の皆様にもご案内申し上げます。

1 期日及び場所 11月15日(金) 12:00~13:00 青海小体育館

※ 上記時間は、保護者及び地域の方々への開放時間です。

※ 午前中は、体育館にて児童の鑑賞授業を行います。

2 展示予定作品 浜田知明、シャガールの版画作品

3 その他 ・ 駐車場は、青海保育園敷地内の「共用駐車場」を利用してください。体育館周辺は作品を運搬するトラックが利用しますので、駐車されませんようお願いいたします。

・ 会場では、美術館スタッフの指示に従っていただきますようお願いいたします。

